



2020年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5411 URL <https://www.jfe-holdings.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 柿木 厚司
 問合せ先責任者（役職名） IR部広報室長（氏名） 俵 英嗣（TEL）03-3597-3842
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期 第2四半期	1,871,292	△1.1	49,063	△68.3	42,782	△71.2	34,181	△69.4	31,934	△70.7	18,530	△83.9
2019年3月期 第2四半期	1,892,366	—	154,689	—	148,410	—	111,604	—	108,835	—	114,807	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	55.46	55.44
2019年3月期第2四半期	188.84	188.83

（注）事業利益：税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,830,328	1,995,514	1,918,353	39.7
2019年3月期	4,709,201	1,991,759	1,926,337	40.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年3月期の期末および合計の配当金額は未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,730,000	△3.7	60,000	△74.1	47,000	△77.5	33,000	△79.8	57.31

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	614,438,399株	2019年3月期	614,438,399株
2020年3月期2Q	38,567,615株	2019年3月期	38,590,471株
2020年3月期2Q	575,856,583株	2019年3月期2Q	576,334,490株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の連結業績は、2019年3月期の期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下、I F R S)を適用しております。そのため、前四半期連結累計期間の数値につきましてもI F R Sに準拠して開示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
3. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
2. 補足資料	14

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	82,288	85,347
営業債権及びその他の債権	754,679	656,044
契約資産	124,039	157,811
棚卸資産	917,812	927,795
未収法人所得税	19,076	13,135
その他の金融資産	4,471	4,842
その他の流動資産	86,290	113,113
流動資産合計	1,988,658	1,958,090
非流動資産		
有形固定資産	1,835,229	1,855,875
のれん	4,445	7,996
無形資産	82,567	86,116
使用権資産	—	105,949
投資不動産	59,425	59,331
持分法で会計処理されている投資	315,064	315,789
退職給付に係る資産	16,380	16,186
繰延税金資産	36,609	34,219
その他の金融資産	360,133	375,913
その他の非流動資産	10,686	14,861
非流動資産合計	2,720,543	2,872,238
資産合計	4,709,201	4,830,328

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	584,939	523,301
社債、借入金及びリース負債	329,400	349,889
契約負債	59,060	70,060
未払法人所得税等	16,399	12,374
引当金	14,336	11,000
その他の金融負債	99,097	87,273
その他の流動負債	222,705	189,620
流動負債合計	1,325,938	1,243,519
非流動負債		
社債、借入金及びリース負債	1,194,478	1,392,645
退職給付に係る負債	133,999	136,168
引当金	30,438	28,773
繰延税金負債	3,550	3,960
その他の金融負債	17,140	18,787
その他の非流動負債	11,895	10,960
非流動負債合計	1,391,503	1,591,294
負債合計	2,717,442	2,834,814
資本		
資本金	147,143	147,143
資本剰余金	646,793	652,728
利益剰余金	1,241,420	1,243,259
自己株式	△180,670	△180,600
その他の資本の構成要素	71,650	55,823
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,926,337	1,918,353
非支配持分	65,422	77,160
資本合計	1,991,759	1,995,514
負債及び資本合計	4,709,201	4,830,328

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上収益	1,892,366	1,871,292
売上原価	△1,603,971	△1,661,198
売上総利益	288,394	210,094
販売費及び一般管理費	△167,791	△174,661
持分法による投資利益	28,674	11,837
その他の収益	17,850	18,004
その他の費用	△12,438	△16,211
事業利益	154,689	49,063
営業利益	154,689	49,063
金融収益	951	1,429
金融費用	△7,230	△7,710
税引前四半期利益	148,410	42,782
法人所得税費用	△36,806	△8,600
四半期利益	111,604	34,181
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	108,835	31,934
非支配持分	2,769	2,247
四半期利益	111,604	34,181
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	188.84	55.46
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	188.83	55.44

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上収益	964,490	943,882
売上原価	△820,101	△841,092
売上総利益	144,389	102,790
販売費及び一般管理費	△83,922	△88,141
持分法による投資利益	12,142	5,234
その他の収益	5,596	6,743
その他の費用	△6,862	△8,345
事業利益	71,343	18,281
営業利益	71,343	18,281
金融収益	613	814
金融費用	△3,684	△3,828
税引前四半期利益	68,271	15,268
法人所得税費用	△14,689	△1,788
四半期利益	53,581	13,479
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	52,045	12,193
非支配持分	1,536	1,285
四半期利益	53,581	13,479
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	90.32	21.17
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	90.32	21.17

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益	111,604	34,181
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	2,717	384
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	7,464	△8,036
持分法によるその他の包括利益	776	89
純損益に振り替えられることのない項目合計	10,958	△7,561
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△2,438	△2,816
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	1,480	192
持分法によるその他の包括利益	△6,797	△5,466
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△7,755	△8,089
その他の包括利益合計	3,202	△15,651
四半期包括利益	114,807	18,530
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	112,270	16,517
非支配持分	2,536	2,013
四半期包括利益	114,807	18,530

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益	53,581	13,479
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	993	964
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	9,767	△1,329
持分法によるその他の包括利益	199	△120
純損益に振り替えられることのない項目合計	10,960	△485
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	1,409	△3,344
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	1,594	466
持分法によるその他の包括利益	△343	△5,351
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,660	△8,229
その他の包括利益合計	13,620	△8,714
四半期包括利益	67,202	4,764
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	65,820	3,955
非支配持分	1,382	809
四半期包括利益	67,202	4,764

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定するものと して指定した 資本性金融商 品の公正価値 の純変動額
2018年4月1日残高	147,143	646,634	1,138,091	△179,070	—	113,073
四半期利益	—	—	108,835	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,819	8,064
四半期包括利益	—	—	108,835	—	2,819	8,064
自己株式の取得	—	—	—	△1,544	—	—
自己株式の処分	—	△1	—	2	—	—
配当金	—	—	△28,834	—	—	—
株式報酬取引	—	112	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	△0	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	3,237	—	△2,819	△418
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	110	△25,596	△1,541	△2,819	△418
2018年9月30日残高	147,143	646,745	1,221,330	△180,612	—	120,719

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動 体の外貨換算 差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの有効部分	合計			
2018年4月1日残高	△1,805	△1,359	109,907	1,862,707	59,357	1,922,065
四半期利益	—	—	—	108,835	2,769	111,604
その他の包括利益	△8,780	1,331	3,435	3,435	△232	3,202
四半期包括利益	△8,780	1,331	3,435	112,270	2,536	114,807
自己株式の取得	—	—	—	△1,544	—	△1,544
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△28,834	△1,578	△30,412
株式報酬取引	—	—	—	112	—	112
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△0	0	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	△3,237	—	—	—
非金融資産への振替	—	△923	△923	△923	—	△923
その他	—	—	—	—	406	406
所有者との取引額合計	—	△923	△4,160	△31,189	△1,171	△32,360
2018年9月30日残高	△10,586	△951	109,182	1,943,788	60,722	2,004,511

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定するものと して指定した 資本性金融商 品の公正価値 の純変動額
2019年4月1日残高	147,143	646,793	1,241,420	△180,670	—	90,730
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△1,302	—	—	—
遡及処理後期首残高	147,143	646,793	1,240,117	△180,670	—	90,730
四半期利益	—	—	31,934	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	360	△8,017
四半期包括利益	—	—	31,934	—	360	△8,017
自己株式の取得	—	—	—	△22	—	—
自己株式の処分	—	△3	—	5	—	—
配当金	—	—	△28,831	—	—	—
株式報酬取引	—	△42	—	88	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	5,980	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	38	—	△360	322
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	5,934	△28,792	70	△360	322
2019年9月30日残高	147,143	652,728	1,243,259	△180,600	—	83,035

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動 体の外貨換算 差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの有効部分	合計			
2019年4月1日残高	△16,547	△2,532	71,650	1,926,337	65,422	1,991,759
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	△1,302	—	△1,302
遡及処理後期首残高	△16,547	△2,532	71,650	1,925,034	65,422	1,990,456
四半期利益	—	—	—	31,934	2,247	34,181
その他の包括利益	△8,146	385	△15,417	△15,417	△234	△15,651
四半期包括利益	△8,146	385	△15,417	16,517	2,013	18,530
自己株式の取得	—	—	—	△22	—	△22
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△28,831	△2,151	△30,982
株式報酬取引	—	—	—	46	—	46
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	5,980	11,469	17,449
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△38	—	—	—
非金融資産への振替	—	△370	△370	△370	—	△370
その他	—	—	—	—	406	406
所有者との取引額合計	—	△370	△409	△23,197	9,725	△13,472
2019年9月30日残高	△24,694	△2,517	55,823	1,918,353	77,160	1,995,514

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	148,410	42,782
減価償却費及び償却費	96,620	109,973
引当金の増減額(△は減少)	△2,231	△5,003
受取利息及び受取配当金	△6,242	△7,358
支払利息	6,793	7,228
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	120,857	103,214
棚卸資産の増減額(△は増加)	△53,308	△13,159
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△18,835	△58,914
その他	△96,434	△86,377
小計	195,630	92,385
利息及び配当金の受取額	10,357	15,026
利息の支払額	△6,263	△6,629
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△36,527	480
営業活動によるキャッシュ・フロー	163,196	101,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の取得 による支出	△139,824	△164,618
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の売却 による収入	71	1,105
投資の取得による支出	△7,037	△4,660
投資の売却による収入	5,804	713
その他	685	2,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,301	△164,983

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	14,406	1,794
商業・ペーパーの増減額 (△は減少)	27,999	△60,000
長期借入れによる収入	117,151	83,046
長期借入金の返済による支出	△128,905	△23,207
社債の発行による収入	20,000	120,000
社債の償還による支出	△15,000	—
自己株式の取得による支出	△1,544	△20
親会社の所有者への配当金の支払額	△28,746	△28,831
その他	△7,783	△22,780
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,421	70,000
現金及び現金同等物の為替変動による影響	215	△3,221
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,689	3,059
現金及び現金同等物の期首残高	75,117	82,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	95,807	85,347

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。

(i) 借手としてのリース

IFRS第16号は、借手のリースについて、ファイナンス・リースとオペレーティング・リースに分類するのではなく、単一の会計モデルを導入し、原則すべてのリースについて、原資産を使用する権利を表す使用権資産とリース料を支払う義務を表すリース負債を認識することを要求しております。ただし、短期リースおよび少額資産のリースについては、認識の免除を適用し、使用権資産およびリース負債を認識せず、リース料をリース期間にわたり定額法により費用認識しております。使用権資産とリース負債を認識した後は、使用権資産の減価償却費およびリース負債に係る金利費用を計上しております。

IFRS第16号の適用にあたっては、C5項(b)の経過措置を適用し、適用開始の累積的影響額を適用開始日(2019年4月1日)に認識する方法を採用しております。当第2四半期連結会計期間において、比較情報の修正再表示は行っておりません。

IFRS第16号の適用に際し、契約にリースが含まれているか否かの判断については、IFRS第16号C3項の実務上の便法を選択し、国際会計基準第17号「リース」(以下、IAS第17号)およびIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」のもとでの判断を引き継いでおり、適用開始日以降は、IFRS第16号の規定に基づき判断しております。

(ii) 貸手としてのリース

貸手のリースについては、契約の形式ではなく取引の実質に応じてファイナンス・リースまたはオペレーティング・リースに分類しております。ファイナンス・リースに基づいて保有している資産は、正味リース投資未回収額に等しい金額で債権として表示しております。

サブリースを分類する際は、中間の貸手は、ヘッドリースから生じる使用権資産を参照して分類しております。

オペレーティング・リースにおいては、対象となる資産を要約四半期連結財政状態計算書に計上しており、受取リース料はリース期間にわたり定額法により収益として認識しております。

IFRS第16号の適用により、第1四半期連結会計期間の期首において、資産合計は104,408百万円増加、負債合計は105,711百万円増加、利益剰余金は1,302百万円減少しております。

適用開始日(2019年4月1日)現在のリース負債に適用した借手の追加借入利率の加重平均は0.6%であります。

IAS第17号を適用して開示した前連結会計年度末現在における解約不能のオペレーティング・リース契約に基づく将来の最低支払リース料総額と、適用開始日において要約四半期連結財政状態計算書に認識したリース負債の額との間の調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

前連結会計年度末(2019年3月31日)現在における解約不能のオペレーティング・リース契約に基づく将来の最低支払リース料総額(追加借入利率で割引後)	32,974
前連結会計年度末現在で認識したファイナンス・リース債務	51,375
適用開始日現在で認識した解約不能でないオペレーティング・リース契約等	72,738
適用開始日現在の要約四半期連結財政状態計算書に認識したリース負債の額	157,087

IFRS第16号の適用に際し、以下の実務上の便法を使用しております。

- ・特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を採用

- ・当初直接コストを適用開始日現在の使用权資産の測定から除外
- ・延長又は解約オプションが含まれている契約について、リース期間を算定する際などに、事後的判断を使用

なお、I F R S 第16号の適用に伴い、前連結会計年度の連結財政状態計算書において表示していた「社債、借入金及びリース債務」は、「社債、借入金及びリース負債」に変更しております。

2. 補足資料

①連結業績(2019年度 第2四半期実績および業績見通し)

(単位:億円)

	2018年度		2019年度		増減		2019年度 前回見通し (8月9日) 年間
	上期(注3)	年間	上期	年間	上期	年間	
鉄鋼事業	14,025	28,306	13,531	26,900	△ 494	△ 1,406	29,000
エンジニアリング事業	2,021	4,858	2,389	5,200	368	342	5,200
商社事業	5,706	11,258	5,575	11,200	△ 131	△ 58	12,000
調整額	△ 2,829	△ 5,686	△ 2,783	△ 6,000	46	△ 314	△ 6,600
売上収益	18,923	38,736	18,712	37,300	△ 211	△ 1,436	39,600
事業利益(注1) A	1,546	2,320	490	600	△ 1,056	△ 1,720	1,400
金融損益 B	△ 62	△ 125	△ 63	△ 130	△ 1	△ 5	△ 150
セグメント利益							
鉄鋼事業	1,173	1,613	177	0	△ 996	△ 1,613	700
エンジニアリング事業	77	201	119	230	42	29	230
商社事業	193	357	146	320	△ 47	△ 37	360
調整額	39	23	△ 15	△ 80	△ 54	△ 103	△ 40
合計 A+B	1,484	2,195	427	470	△ 1,057	△ 1,725	1,250
個別開示項目(注2)	-	△ 102	-	-	-	102	-
税引前利益	1,484	2,093	427	470	△ 1,057	△ 1,623	1,250
税金費用・ 非支配持分帰属当期利益	△ 396	△ 458	△ 108	△ 140	288	318	△ 350
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,088	1,635	319	330	△ 769	△ 1,305	900

(注1) 事業利益 : 税引前利益から金融損益および個別開示項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

(注2) 個別開示項目 : 金額に重要性のある一過性の性格を持つ項目

(注3) 当社は2018年度の期末決算よりIFRSを適用しております。そのため、2018年度上期の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しておりますが、今後の四半期レビューの結果により変更する可能性があります。

②連結財務指標(2019年度 見通し)

	2018年度	2019年度	増減
ROS	6.0%	1.6%	△4.4%
ROA	5.0%	1.2%	△3.8%
ROE	8.6%	1.7%	△6.9%
EBITDA	4,282億円	2,900億円	△1,382億円
有利子負債残高	15,238億円	18,600億円	3,362億円(※2)
Debt/EBITDA倍率	3.6倍	6.4倍	2.8倍
親会社の所有者 に帰属する持分	19,263億円	19,100億円	△163億円
D/Eレシオ	68.2%	85.3%	17.1%

(注) ROS : 事業利益/売上収益

ROA : 事業利益/資産合計

ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益/親会社の所有者に帰属する持分

EBITDA : 事業利益+減価償却費及び償却費

Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/EBITDA

D/Eレシオ: 有利子負債残高/親会社の所有者に帰属する持分

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(※1)について、格付機関の評価により、資本に算入。

※1 資本性を併せ持つ負債(劣後特約付ローン)

借入実行日	借入金額 (億円)	資本性評価 (%)	資本算入額 (億円)
2016年6月30日	2,000	25	500
2018年3月19日	3,000	25	750

※2 IFRS第16号「リース」の適用影響

当連結会計年度期首増加額 (億円)
リース負債 1,057

③ 粗鋼生産量 (JFEスチール)

(単位:万t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度 (単独)	710	694	1,404	639	588	1,227	2,631
(連結)	751	733	1,484	679	625	1,304	2,788
2019年度 (単独)	700	679	1,379			1,320程度	2,700程度
(連結)	736	713	1,450			1,390程度	2,840程度

④ 鋼材出荷量 (JFEスチール、単独ベース)

(単位:万t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	613	593	1,206	624	548	1,172	2,378
2019年度	585	594	1,180				

⑤ 鋼材輸出比率 (JFEスチール、単独・金額ベース)

(単位:%)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	42.4	44.2	43.3	43.5	36.0	40.1	41.7
2019年度	39.9	42.1	41.0				

⑥ 為替レート

(単位:円/円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	108.1	110.9	109.5	113.4	110.3	111.9	110.7
2019年度	110.7	107.6	109.2			105程度	107程度

⑦ 鋼材平均価格 (JFEスチール、単独ベース)

(単位:千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	79.3	81.9	80.6	82.9	82.0	82.5	81.5
2019年度	80.4	79.4	79.9				

⑧ エンジニアリング事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む、IFRS)

(単位:億円)

分野	2018年度 実績	2019年度 見通し	増減
環境	2,126	2,000	△ 126
エネルギー	1,328	1,100	△ 228
社会インフラ他	1,374	1,400	26
合計	4,828	4,500	△ 328

⑨ 設備投資と減価償却費及び償却費 (JFEホールディングス、単位:億円)

	2018年度 実績	2019年度 見通し	
設備投資額	3,295	4,100程度	(工事ベース)
減価償却費及び償却費	1,962	2,300程度	

⑩ セグメント利益の増減内容 (I F R S)

a. 2019年度上期実績、対2018年度上期実績比較

鉄鋼事業	
コスト	+ 130
数量・構成	△ 70
販価・原料	△ 510
棚卸資産評価差等	△ 200
<u>その他</u>	<u>△ 346</u>
鉄鋼事業 計	△ 996
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 61

b. 2019年度通期見通し、2018年度実績比較

鉄鋼事業		
コスト	+ 500	コスト削減+280、18年度一過性影響なし+220
数量・構成	± 0	
販価・原料	△ 960	
棚卸資産評価差等	△ 620	
資材単価等	△ 150	資材、物流、外注単価上昇 等
<u>その他</u>	<u>△ 383</u>	基盤整備推進に伴う償却費増、G r 会社 等
鉄鋼事業 計	△1,613	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 112	

c. 2019年度通期見通し、対前回見通し比較

鉄鋼事業	
コスト	△ 100
数量・構成	△ 300
販価・原料	△ 30
棚卸資産評価差等	△ 300
<u>その他</u>	<u>+ 30</u>
鉄鋼事業 計	△ 700
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 80

以 上